

台北駐日経済文化代表処 謝長廷代表からのメッセージ

「アジア塾 SENDAI」塾長梅原克彦先生ならびにご臨席の
貴賓の皆さん、こんにちは。

台北駐日経済文化代表処代表の謝長廷でございます。
「アジア塾 SENDAI」10 月例会に合わせ、メッセージを贈ら
せていただきます。

私は、今年6月に着任しましたが、東北地方には 8 月に
仙台および松島を回り、11 月には再び松島を訪問する予
定です。東北地方の景色や美食を満喫することはもちろん、
地元の人々とも触れ合うことにより、文化も勉強させていた
だきました。なかでも印象に残ったのは、震災から完全復興
を目指している地元の人々が力強く生活している姿でした。
台湾の方にも、ぜひ東北地方に来て、大いに学んでもらい
たいと思います。

昨年、台日双方の往来者数は、初めて 500 万人の大
台を突破しました。今年も 8 月時点で、往来者数はすでに
418 万人を超えており、年末には、600 万人を超えるものと

期待されています。

観光が、単なる景色を見て帰るという単純なものではなく、その場所に根づく文化、歴史、社会等を学ぶという「深い観光」を通したものによって、双方の信頼関係、価値観の共有の促進につながります。「アジア塾 SENDAI」がその重要な役割を担っていることは、いうまでもありません。

最後に、「アジア塾 SENDAI」のますますのご発展、ならびに皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、私のメッセージとさせていただきます。

台北駐日経済文化代表処

代表

謝長廷